令和6年度保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金について

第1 制度概要について

保険者（市町村）による高齢者の自立支援、重度化防止の取組等を推進するために、各保険者の取組を評価し、それらの活動を支援する交付金「保険者機能強化推進交付金」（平成30年度より）と、介護予防・健康づくり等に資する取組を評価し、同じく支援する交付金「介護保険保険者努力支援交付金」（令和2年度より）が創設されています。

交付金の活用状況

各交付金は、それぞれ以下の事業に活用されています。

〈保険者機能強化推進交付金〉

活用事業	事業内容
包括的支援事業費（包括支援センター運営）	地域包括支援センターの運営に係る第1号介護予防支援事業、総合相談支援事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業。
包括的支援事業費（生活支援体制整備事業）	多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を目的に、生活支援・介護予防サービスの資源開発等のコーディネータ機能、協議体の設置。
包括的支援事業費（在宅医療・介護連携推進事業）	住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築

〈介護保険保険者努力支援交付金〉

活用事業	事業内容
介護予防ケアマネジメント	介護予防及び日常生活支援を目的として、要支援者等の状態にあった適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう必要な援助を行う。
一般介護予防事業（介護予防普及啓発事業）	介護予防の普及啓発に資する運動、栄養、口腔等に係る介護予防教室等の開催

〈保険者機能強化推進交付金 及び 介護保険保険者努力支援交付金〉

活用事業	事業内容
介護予防・日常生活支援総合事業（訪問介護相当サービス）	要支援者等の居宅において、介護予防を目的として、訪問介護員等が入浴、排せつ、食事等の身体介護や生活援助を行う。
介護予防・日常生活支援総合事業（通所介護相当サービス）	要支援者等について、介護予防を目的として施設に通わせ、当該施設において一定の期間入浴、排せつ、食事等の日常生活上の支援及び機能訓練を行う。
介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービスA）	高齢者の閉じこもり予防や自立支援に資するレクリエーション活動を行う集いの場の運営事業

第2 犬山市の評価について

国の様々な指標により点数化された犬山市の取組に対する評価は、
犬山市：410点（800点満点）となっています。

近隣市町では岩倉市が490点、春日井市が468点と犬山市より高評価であるため、これらの市の取組を目標にしながら取組を行っていく予定です。

評価される指標 について

国が各保険者を評価する指標の一例としては、以下のとおりです。

- ・PDCA サイクルの活用による保険者機能の強化
- ・ケアマネジメントの質の向上
- ・多職種連携による地域ケア会議の活性化
- ・介護予防の推進
- ・介護給付適正化事業の推進
- ・要介護状態の維持・改善の度合い

第3 現在新たに行っている取組について

近隣市及び愛知県にヒアリングを実施し、犬山市の評価を高めるために以下の取組を現在実施しております。

(1) 公正公平な給付体制

- ・介護給付適正化に係る縦覧点検10帳票のうち、効果が期待される4帳票のうち重複請求縦覧チェック一覧、単独請求明細書における準受付審査チェック一覧の点検について評価されるような実施方法に整理
- ・有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の入居者に係るケアプランの点検をより明確に実施

(2) 介護人材確保

- ・地域におけるサービス提供体制の確保や自立支援・重度化防止に関する施策の推進に当たって、自立支援型地域ケア会議について評価されるように整理